

1月号 「換気の悪い密閉空間を改善するために」



推奨される換気の方法

○居室の温度および相対湿度を 18℃以上 28℃以下、かつ 40%以上 70%以下に維持できる範囲で、暖房器具を使用しながら、一方向の窓を開けて換気を行う。*加湿器の併用も有効

窓開け換気による室温変化を抑えるポイント



- ① 寒気で室温が下がりやすいため、5分未満での換気を1時間に2回程度行うとよい。
- ② 一方向の窓を少しだけ開けて常時換気する方が、室温変化を抑えられる。
- ③ 人がいない部屋の窓を少し開け、廊下を経由して、少し暖まった状態の新鮮な空気を人のいる部屋に取り入れること（二段階換気）も室温変化を抑えるのに有効。



来年もよろしくお願ひ致します！

季節を問わず、新型コロナウイルス対策には、こまめな換気が重要です。当職員も12月から3回目のワクチン接種が始まっています。冬場を迎え、寒さと換気に折り合いがつかないことが多いと思いますが、日々の感染対策は引き続き行っていきましょう。

現在のサービス空き状況

訪問リハビリ	月	火	水	木	金	土
《午前》 9:00~12:00	○	○	△	○	○	○
《午後》 13:00~17:00	○	○	△	○	△	△

通所リハビリ	月	火	水	木	金	土
《午前》 9:00~12:00	△	△	△	△	△	○
《午後》 13:00~17:00	△	△	○	△	△	△

◎…何時でも可能 ○…空きあり △…空き僅か ×…空きなし

【お問い合わせ】総合東京病院 訪問リハビリテーション

TEL：03-3387-8738（直通）

FAX：03-3387-5611

責任者：北地 雄 作成者：日田 拓実

通所リハビリテーション

TEL：03-3387-5238（直通）

FAX：03-3387-5464

責任者：遠藤 敦